

2025年度年会 参加および講演募集要項

日本応用数理学会2025年度年会実行委員会

2025年度年会を以下のとおり開催します。参加および講演ご希望の方は以下の要項をよくお読みの上、お申し込みください。なお、本年会は対面形式で開催いたします。

- **会場：**東京理科大学 神楽坂キャンパス（〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3）
- **日程：**2025年9月2日（火）～4日（木）

この時期の東京都内は混雑が予測されますので宿泊場所は早めに確保ください。

- **年会公式Web：**<https://jsiam.org/annual2025/>
- **参加方法：**本会会員，非会員に関わらず参加できます。年会公式Webから参加申し込みをして下さい。なお，法人賛助会員については，1口あたり2名までは正会員の価格で年会に参加できます（ただし，登壇発表に関しては，非会員と同じ扱いになります）。
- **参加費：**

一般	会員	非会員	
Web早期参加申込	5,000円	10,000円	7月31日（木）まで
Web通常参加申込	7,000円	12,000円	8月1日（金）以降 9月4日（木）まで
学生	会員	非会員	
Web早期参加申込	0円	3,000円	7月31日（木）まで
Web通常参加申込	1,000円	4,000円	8月1日（金）以降 9月4日（木）まで

- **支払い方法：**Web申し込みはクレジットカードのみ，会期中もWeb申し込みによる支払いのみの対応です。会場での現金払いは原則受け付けませんのでご注意ください。
ご利用可能なクレジットカードの国際ブランドは下記の通り：VISA，MasterCard，JCB，AMEX，Diners（上記の国際ブランドがついたデビットカードもご利用いただけます）。クレジットカード決済は(株)国際文献社が決済業務を代行しております。カード明細には「国際文献事務センター」または「コクサイブシケン ジムセンター」，海外カードの明細の場合は「IAP CONFERENCE SERVICE」と記載されます。
- **領収書：**参加登録システムからダウンロード（入金確認後から可能）
- **参加者ネームタグ：**参加登録システムからダウンロード。A4用紙に印刷して，当日の会場までお持ちください。会場受付にてネームホルダをお渡しします。本タグにより参加登録済・懇親会参加登録済の確認を行いますので，お忘れのないようお願いいたします。
- **託児所：**参加者の希望により託児所を開設します。詳細は年会公式Webを参照ください。

- **懇親会**：2025年9月3日（水）18:30～20:30に開催します。申し込みはWeb参加登録時にお願います。詳細は年会公式Webを参照ください。
- **講演の種類**：
 - 口頭講演
 - ✓ 一般講演
 - ✓ 研究部会主催OS
 - ✓ 正会員主催OS
 - ポスター講演
- **日程・締め切り一覧**：
 - 正会員主催OS企画申込締切 5月28日（水）
 - 参加申込受付開始 6月2日（月）
 - 研究部会主催OS企画申込締切 6月4日（水）
 - 講演（口頭・ポスター）申込開始 6月11日（水）
 - 口頭講演（研究部会主催OS，正会員主催OS）申込締切 7月2日（水）
 - OS主催者による講演順の報告締切 7月2日（水）
 - 口頭講演（一般講演）申込締切 7月11日（金）
 - 講演予稿原稿提出締切 7月23日（水）
 - Web早期参加申込締切 7月31日（木）
 - ポスター講演申込締切 7月31日（木）
 - 懇親会参加申込締切 8月20日（水）
 - 年会当日：9月2日（火）～4日（木）
 - Web通常参加申込締切 9月4日（木）

1. 講演のための資格

原則として、口頭講演とポスター講演の発表者（講演の申し込みをして発表をする人）は本会会員に限ります。発表希望者が非会員である場合には、学会Webにて入会の手続きと入会金・年会費の支払いをお済ませ下さい。正式な入会受理は、理事会での承認の後ですが、仮会員番号（Kから始まる番号）を用いて、会員として講演の申し込みが可能になります。ただし、研究部会主催OSと正会員主催OSでは、本会非会員の方であっても、研究部会あるいはOS主催者の了解があれば発表ができます。ただし、実行委員会は、発表希望者と研究部会およびOS主催者の仲介はいたしません。

2. 講演申し込み方法と締め切り

(a) 口頭講演

口頭講演の講演時間は、原則20分（準備、質疑応答、交代時間を含む）です。ただし、研究部会主催OSと正会員主催OSでは、これ以外の時間を割り振ることがあります。口頭講演の申し込みの際には、題目（日・英）、概要（200字程度）、共著者全員の氏名・所属・連絡先をご準備の上、年会公式Webの講演申し込みのページから申し込みをして下さい。一般講演をご希望の方は、口頭講演種目で「一般講演」をお申し込みください。研究部会OSと正会員主催OSでの発表をご希望の場合は、ご自身の発表されるOSの名前をあらかじめご確認の上、口頭講演種目でそのOS名をお選びください。ただし、OSでの講演申し込みには、OSの主催者が講演者に知らせるOSパスワードが必要です。

- 研究部会主催OSと正会員主催OSの講演の申し込み期間は6月11日（水）から7月2日（水）23:59までです。
- 一般講演の申し込み期間は6月11日（水）から7月11日（金）23:59までです。
- 締め切り後の申し込みは、いかなる理由があろうともお受けできません。
- 年会において、一人の参加者が登壇者として発表できる口頭講演は最大2件です。（この他にポスター講演1件が可能です。）

(b) ポスター講演

ポスター講演の申し込みの際には、題目（日・英）、概要（200字程度）、共著者全員の氏名・所属・連絡先をご準備の上、年会公式Webの講演申し込みのページから申し込みをして下さい。開催方式については、年会公式Webで随時公表します。

- ポスター講演の申し込み期間は6月11日（水）から7月31日（木）23:59までです。
- 締め切り後の申し込みは、いかなる理由があろうともお受けできません。
- 年会において、一人の参加者が筆頭著者として発表できるポスター講演は1件です（この他に口頭講演を2件発表できます）。

(c) 注意事項

- 申し込まれた講演の題目や講演者名の変更はできません。共著者の削除と追加も認められません。よくご検討の上、お申し込みをお願いします。
- 講演者が自身の開始時刻になっても講演会場に現れず、口頭講演を行われなかった場合は、講演を放棄とみなし、年会終了三ヶ月後に一般公開するプログラムと予稿集から当該の講演のデータを削除いたします。したがって、削除された講演をご自身の研究業績として公表した場合は不正行為となりますので、ご注意ください。

3. 講演予稿

紙媒体の予稿集は発行いたしません。各講演の予稿にリンクを貼ったWebページを用意します。

(a) 作成と提出方法

口頭講演は、一般講演、研究部会OS、正会員主催OSに関わらず、一講演あたりA4版2ページ（カラー可）の予稿集原稿を、年会公式Webにある予稿テンプレート（LaTeXあるいはWord）を用いて作成してください。年会公式Webにある予稿執筆要領に従った原稿作成をお願いします。原稿はファイル容量1 Mbyte 以下のPDFファイルを年会公式Webから提出してください。

PDFファイルの作成においては、必ずフォントを埋め込んでください。フォントの埋め込まれていないPDFファイルについて、閲覧時に文字化け等を起こしたとしても、実行委員会では責任を負いかねます。また、LaTeXやWord、PDF作成等の技術的な事項、およびフォントライセンスに関するお問い合わせにつきましては、実行委員会では一切お受けできませんので、ご自身でお調べ下さい。

(b) 締め切り

講演予稿提出の締め切りは7月23日（水）23:59です。締め切り後の提出は、いかなる理由があろうとも認められません。また、講演予稿が締め切りまでに提出されない場合は、口頭講演の申し込みを取り消します。

(c) 著作権

予稿原稿投稿時に、学会が予稿原稿を年会予稿集の一部として電子ファイルの形式で公開することに同意していただきます。年会予稿集原稿の著作権は、講演者に帰属したままになります。

(d) 予稿集の公開について

年会会期中は、年会参加者のみが年会公式Webにログインすることによって、予稿集を閲覧できます。大会終了後（約3ヶ月を予定）、改めて、年会公式Webで一般公開（非会員、年会不参加者も含む）いたします。

4. 研究部会主催 OS の開催

(a) OSの開催と講演者の資格

各研究部会は、研究部会主催OSを開催できます。1セッションは80分で構成されます。原則、1セッションに20分講演（準備、質疑応答、交代時間を含む）を4件配置して下さい。一つの研究部会について、最大4セッションの開催を受け付けます。

原則、講演の発表者は本会会員に限ります。非会員の発表希望者には、できるだけ、本会への入会を勧めて下さい。ただし、研究部会主催OSでは、研究部会の判断で非会員であっても発表を許可することができます（この判断は、研究部会が行って下さい。理事会や実行委員会に諮

る必要はありません)。また、研究部会OSの各講演者には、講演申し込みに必要なOSパスワードをお伝えください。実行委員会では、OSパスワードを知っている参加者は、当該OSにおいて発表を許可されていると理解します。OSパスワードの取り扱いには十分ご注意ください。

過去にごく一部ではありますが、研究部会において部会のメンバー全員にOSパスワードを伝え、上記講演数の制限を考慮せず、自由に申し込みをさせる事例がございました。こうした行為が行われた際は、実行委員会は当該研究部会による研究部会OSの開催を保証致しませんので、くれぐれも上記規則を遵守してください。

(b) OSの申し込み方法と締め切り

研究部会OSを開催する場合は、研究部会の主査あるいは（本会会員の）幹事より、以下の情報を6月4日（水）23:59までに実行委員会宛（annual2025@ml.jsiam.org）にお知らせください。申し込み開始のタイミングは年会公式Webにて、各研究部会にお知らせします。

メールの表題：研究部会OS申し込み（研究部会名）

研究部会名：

開催するセッション数：

連絡担当者名（ただし本会会員に限る）とメールアドレス：

(c) セッション講演順の決定

OSの連絡担当者は、7月2日（水）23:59までに、実行委員会宛（annual2025@ml.jsiam.org）に下記の情報をお知らせください。プログラム編成の際に利用します。

メールの表題：研究部会OS講演順（研究部会名）

研究部会名：

セッション1（座長：座長氏名（座長所属））

1. 登壇者氏名，講演題目

2. 登壇者氏名，講演題目

3. 登壇者氏名，講演題目

4. 登壇者氏名，講演題目

※ 2セッション以上の場合も同様

連絡事項：

(d) 各口頭講演の申し込み

担当連絡者から、研究部会OS内で発表される口頭講演についても、通常的口頭講演と同様に申し込みするよう、各講演者にご連絡ください。申し込みの際にOSの選択ができますので、OSパスワードを入力してもらって下さい。OS主催者に講演申し込みをただけで、すべて完了したと勘違いする講演者が、例年少なくありません。各OSでの周知・連絡をお願いいたします。予稿の提出についても同様です。

研究部会OSの中で行われる口頭講演の講演時間は原則20分です。講演の申し込みは、以下の手順に従ってください。

(ア) OS主催者からOSパスワードを入手する。

(イ) OSパスワード、題目（日・英）、概要（200字程度）、共著者全員の氏名・所属・連絡先を準備の上、年会Webの参加・発表申込システムで、正式な参加登録と講演申込みを行う。

口頭講演の申し込み期間は年会公式Webページを通じてお知らせしますが、締め切り後の申し込みは、いかなる理由にもかかわらず受付いたしませんので、締め切り日には十分ご注意ください。

注意事項：申し込まれた講演の題目や講演者名の変更はできません。共著者の削除と追加も認められませんので、申し込み時によくご検討いただきますようお願いいたします。なお、上記の（ア）だけでは、講演の申し込みは完了しません。必ず（イ）の手順も行なってください。

(e) 注意事項

- 一つの研究部会について5セッション以上の開催は認められません。講演希望者が4セッションでは収まらない場合は、一般講演での発表をお勧めください。
- 研究部会OSの開催日時に関しては、原則として、ご希望を聞くことはできません。ただし、タイムテーブル作成時に、連絡担当者にも御協力をお願いする予定です。
- 1セッション80分で、20分講演×4件を前提としていますが、これ以外の時間配分を行う場合には、講演順の通知の際に「連絡事項」に詳しく記述して下さい。
- 1セッションの中に80分ぶんの講演が設定されていない場合は、講演内容を考慮した上で、実行委員会の判断で、一般講演を入れることがあります。
- 「総合講演」と「招待講演」は学術委員会が推薦した講演、「特別講演」は実行委員会が設定した講演に使います。OS内での企画にはこれらの名称は使用せず、これ以外の名称、例えば「企画講演」などとして下さい。
- OSセッションは、原則、研究発表を目的にしております。研究部会の判断で、パネルディスカッションなどを企画されることは歓迎しますが、事務的な連絡会などは、セッションの時間外に開くようにして下さい。

5. 正会員主催 OSの開催

(a) OSの開催と講演者の資格

本会会員（学生会員を除く）は、正会員主催 OSを開催できます。1セッションは80分で構成されています。原則として、20分講演（準備、質疑応答、交代時間を含む）を4件配置して下さい。一つの正会員OSについて、最大4セッションの開催を受け付けます。

原則として、講演の発表者は本会会員に限ります。非会員の発表希望者には、できるだけ、本会への入会を勧めて下さい。ただし、正会員主催OSでは、OS主催者の判断で、非会員であっても発表を許可することができます（この判断は、OS主催者が行って下さい。理事会や実行委員会に諮る必要はありません）。また、正会員主催OSの各講演者には、講演申し込みに必要なOSパスワードをお伝えください。実行委員会では、OSパスワードを知っている参加者は、当該OSにおいて発表を許可されていると理解します。OSパスワードの取扱いには十分ご注意ください。

過去にごく一部の研究部会において部会のメンバー全員にOSパスワードを伝え、上記講演数の制限を考慮せず、自由に申し込みをさせる事例がございました。正会員主催OSにおいても、こうした行為が行われた際は、実行委員会は当該OS開催を保証致しませんので、くれぐれも上記規則を遵守してください。

(b) 申し込み方法と締め切り

正会員主催OSを開催する場合は、OS主催者が、以下の情報を5月28日（水）23:59までに、実行委員会宛（annual2025@ml.jsiam.org）にお知らせください。申し込み期間は、4月に年会公式Webにてお知らせします。なお、OS採択の可否の決定に一週間程度かかりますので、早めにお申し込み下さい。

メールの表題：正会員主催OS申し込み（OS名）

OS名（日）：

OS名（英）：

概要：

主催者名・所属：

開催するセッション数：

講演予定者（代表的な方数名で良い）：

(c) 講演順の決定

本OSの主催者は、7月2日（水）23:59までに、下記の情報を実行委員会宛（annual2025@ml.jsiam.org）にお知らせください。プログラム編成の際に利用します。

メールの表題：正会員主催OS講演順（OS名）

OS名：

セッション1（座長：座長氏名（座長所属））

1. 登壇者氏名，講演題目

2. 登壇者氏名，講演題目

3. 登壇者氏名，講演題目

4. 登壇者氏名，講演題目

※2セッション以上の場合も同様

連絡事項：

(d) 各口頭講演の申し込み

正会員OS主催者は、本OS内で発表される口頭講演も、通常的口頭講演の申し込みと同様に申し込みをするように、各講演者にご連絡ください。申し込みの際にOSの選択ができますので、OSパスワードを入力して下さい。OS主催者に申し込みをただけで、口頭講演申し込みが終了したと勘違いする講演者が、例年、少なくありません。各OSでの連絡をお願いいたします。予稿の提出についても同様です。

正会員主催OS内で行われる口頭講演の講演時間も原則20分です。講演の申し込みは、以下の手順に従ってください。

(ア) OS主催者からOSパスワードを入手する。

(イ) OSパスワード、題目（日・英）、概要（200字程度）、共著者全員の氏名・所属・連絡先を準備の上、年会公式Webの参加・発表申込システムで、正式な参加登録と講演申し込みを行う。

口頭講演の申し込み期間は年会公式Webページを通じてお知らせしますが、締め切り日後の申し込みは、いかなる理由でも受付いたしませんので、締め切り日には十分ご注意ください。

注意事項：申し込まれた講演の題目や講演者名の変更はできません。共著者の削除と追加も認められません。事前によくご検討の上、お申し込みをお願いします。なお、上記の（ア）だけでは、講演の申し込みは完了しません。必ず（イ）の手順も行なってください。

(e) 注意事項

- 一つの正会員OSについて5セッション以上の開催は認められません。講演希望者が4セッションでは収まらない場合は、一般講演での発表をお勧めください。
- 正会員OSの開催日時に関しては、原則として、ご希望を聞くことはできません。ただし、タイムテーブル作成時に、OS主催者にも御協力をお願いする予定です。
- 1セッション80分で、20分講演4件を前提としていますが、これ以外の時間配分を行う場合には、講演順の通知の際に「連絡事項」に詳しく記述して下さい。
- 1セッションの中に80分ぶんの講演が設定されていない場合は、講演内容を考慮した上で、実行委員会の判断で、一般講演を入れることがあります。
- 「総合講演」と「招待講演」は学術委員会が推薦した講演、「特別講演」は実行委員会が設定した講演に使います。OS内での企画にはこれらの名称は使用せず、これ以外の名称、例えば「企画講演」などとして下さい。
- セッションは、原則、研究発表をするために設定しております。OS主催者の判断で、パネルディスカッションなどを企画されることは歓迎しますが、事務的な連絡会などは、セッションの時間外に開くようにして下さい。

6. 表彰

(a) 若手優秀講演賞

年会若手優秀講演賞は、口頭講演に登壇して優れた講演発表を行った若手研究者に贈呈されます。2025年4月1日現在で35歳未満の講演者が、本講演賞の選定の対象となります。対象外の者との共著論文も表彰対象とします。ただし、過去に本講演賞を受賞した者は選定の対象から除きます。

(b) 年会優秀ポスター賞

年会のポスター講演において、優れた研究成果を発表した講演者に、年会優秀ポスター賞を贈呈します。内容だけでなく、ポスターとしても優れていることも考慮します。2025年4月1日現在で35歳未満の講演者が、本ポスター賞の選定の対象となります。対象外の者との共著ポスターも表彰対象とします。ただし、過去に本ポスター賞を受賞した者は選定の対象から除きます。

7. 参加費優遇制度を利用した参加について

一般社団法人日本医用画像工学会（JAMIT）の会員は、本年会に、会員価格で参加することができます。ただし、発表については、非会員と同じ扱いになります。

問い合わせ先：

日本応用数理学会2025年度年会実行委員会
メールアドレス annual2025@ml.jsiam.org

以上